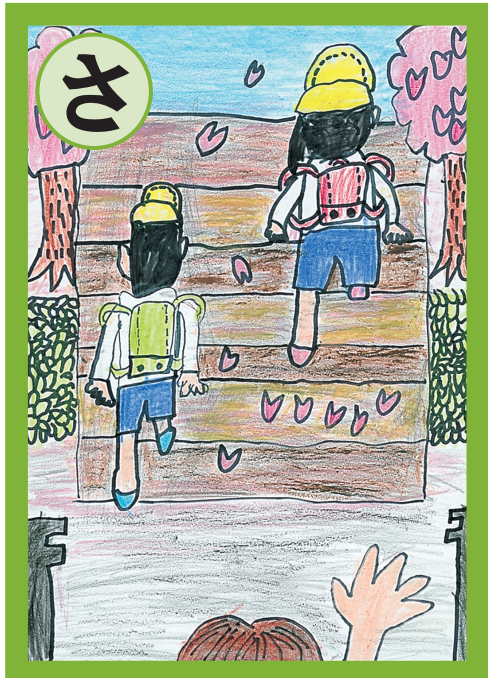


さ

絵札




読み札

さ
 しんいちねんせい
新一年生を
 でむか
出迎える
さくらの階段
 かいだん

校舎に続く
さくら階段

校門から校舎を臨むとまっすぐに続く道。天地が開け美しい校舎が忽然と現れる様は、まさに風光明媚、心が洗われます。
 「今日も、楽しい一日が始まるぞ」と、期待いっぱいの子供たちが駆け上る階段がさくら階段です。
 この階段は、昭和六十二年度、常磐東小学校が、安戸町から移転新築した際に、つくられました。春にソメイヨシノが満開に咲き、新しい出会いに彩りを添えています。
 平成四年三月「移転・新築五年の歩み」あいち印刷株


 トキヒガまる



し

絵札




読み札

し
 静か^{しず}かさ^や
 と^と飛^とび^と交^かう
 大柳 おおやなぎ

大柳町夏の風物詩
美しい光を放つホタル

青木川の上流では、ホタルが美しい光を放つて飛んでいます。おじいさんが子どもたちは、ホタルはたくさんいて美しかったと言っていました。しかし、川がきたなくなり、ホタルがいなくなりました。再び、川の環境がもとにもどり、大柳町ではホタルの会が開かれるようになりました。美しい自然を未来の大柳の人々に残せるよう川を守っていきたいです。

(児童作文)


トキヒガまる



す


絵札



読み札



**受け継がれる伝統芸能
常磐獅子と篠笛**



トキヒガまる

毎年十月に行われる学芸会では、四年生から六年生の児童による常磐獅子があります。

この地域にも芸能を広めようと当時の保護者「チヤンの会」が中心となって平成十五年から活動を開始しました。水道管を切った横笛の演奏と赤と緑一体の手作り獅子による舞いがひろうされるようになりました。常磐東小の創作獅子として今に受けつがれています。

(児童作文)



せ


絵札



読み札



**青木川せせらぎの広場を
泳ぐこいのぼり**



トキヒガまる

常盤東小学校の南側を流れる青木川に「せせらぎの広場」が完成したのは、平成十年六月です。その後、豪雨のために、何度も埋没してしまいました。しかし、その度に地域の方などの協力によって、復旧作業が行われ、現在の姿があります。

四月から五月にかけて、その「せせらぎの広場」をたくさん泳ぐこいのぼりが泳ぎます。こいのぼりの掲揚も、平成十一年から地域の方々や地元の中学生の協力で行われています。

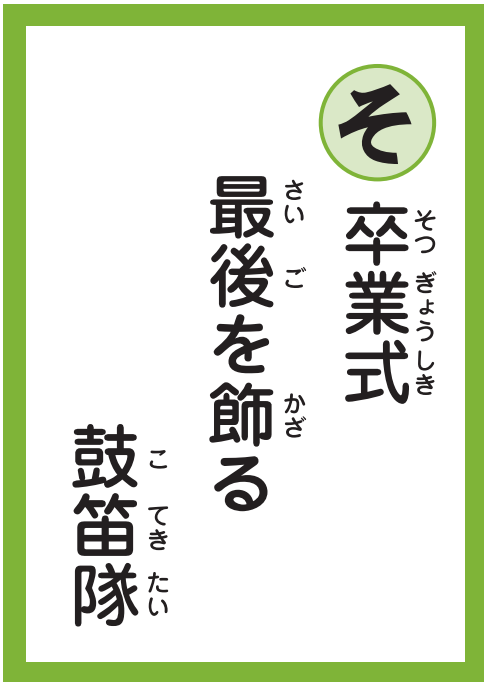


そ


絵札



読み札



**卒業生を送る
思いをこめた鼓笛演奏**



トキヒガまる

卒業式では、在校生全員による鼓笛演奏で卒業生を送ります。わたしたちは、校歌を演奏します。一・二年生はカスタンネット、三・四年生はピアノ、五年生は打楽器を演奏します。

卒業生との別れは悲しいけれど、最後の鼓笛演奏は明るく卒業生がしっかりと前に向かって中学校へと行けるように人それぞれ思いをこめて演奏をします。これからも毎年行ってきた鼓笛演奏を続けていけると嬉しいです。

(児童作文)



た

絵札



読み札



全校児童をつなぐ たてわり班活動

常盤東小学校には、たてわり班活動があります。全部で四つの班があり、「みかん」「グレープ」「ライム」「パイナップル」に分かれています。初夏に行われる川遊びの会を楽しみにしている児童がたくさんいます。たてわり班対抗で船レースをしたり、川の生き物や石をさがしたりします。その他にも運動会や水泳集会などの行事で競争します。みんなで協力するたびに仲がよりいっしょに深まります。

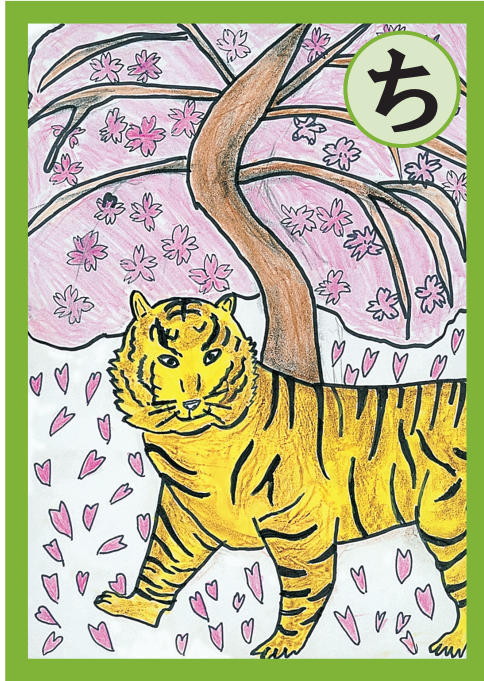
(児童作文)

トキヒガまる

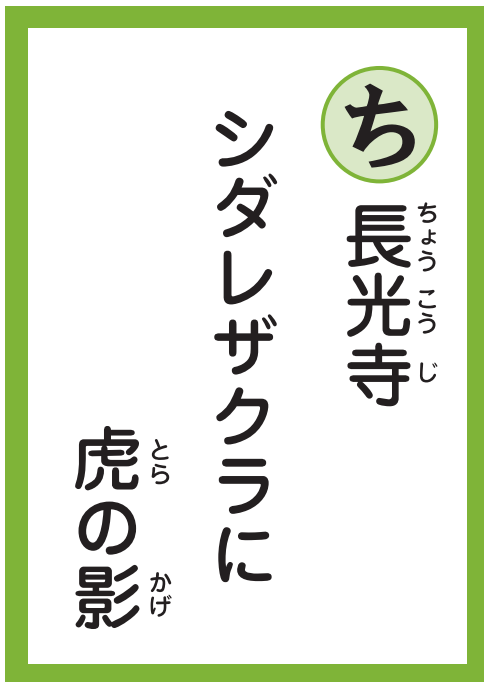


ち

絵札



読み札




由緒ある常磐東学区のお寺
長光寺さん

長光寺の階段を上り、門をくぐると境内にみごとなシダレザクラがあります。シダレザクラは約二五〇年前に植えられました。毎年、地域の名所として、たくさんの方が見に来られます。そして、本堂の正面には、木ぼりの虎のらんまがあります。この虎の伝説は、岡崎市の昔話にもなっています。

また、この虎のらんまも本堂も、全てケヤキというとてもかたい木で作られています。

(児童作文)



トキヒガまる



つ

絵札



読み札

つ
ツリーハウス

ときとつ
常東ランドの


ひみつきち
秘密基地

**「どんぐりハウス」は
人と自然が共生する里山のシンボル**

「どんぐりハウス」と名前がつけられ、二〇一五年(平成二十七年)二月二十日、常東ランドの展望台横に完成しました。

学区の依頼を受けて、製作の中心は豊川在住の松井民憲(たみのり)氏です。この空中の家であるツリーハウスは、学区の自然観察基地として、自然と人間が共生する里山のシンボルとして造られました。

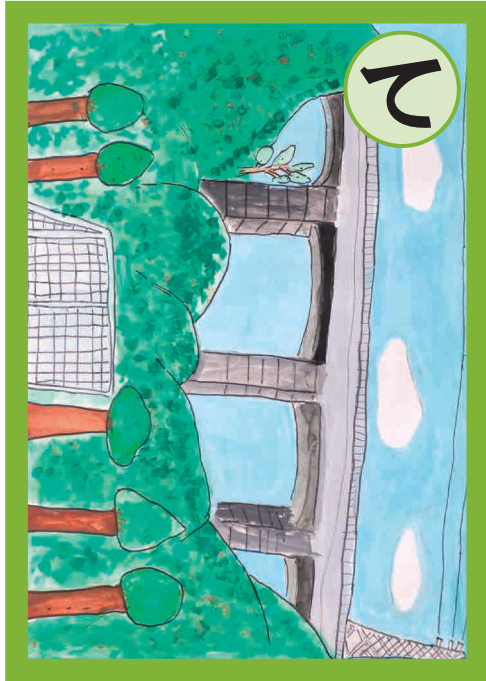
外壁の四面には児童が描いた「全校児童似顔絵」童話ぎつねのうち「学区の自然」「学区の未来」が描かれています。


 トキヒガまる

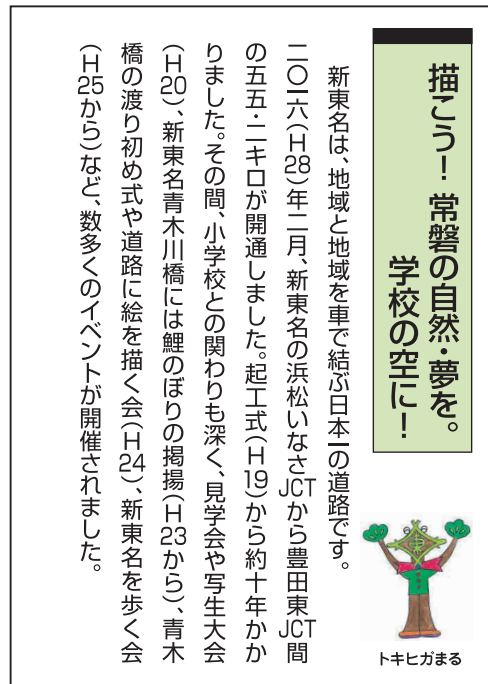


て

絵札

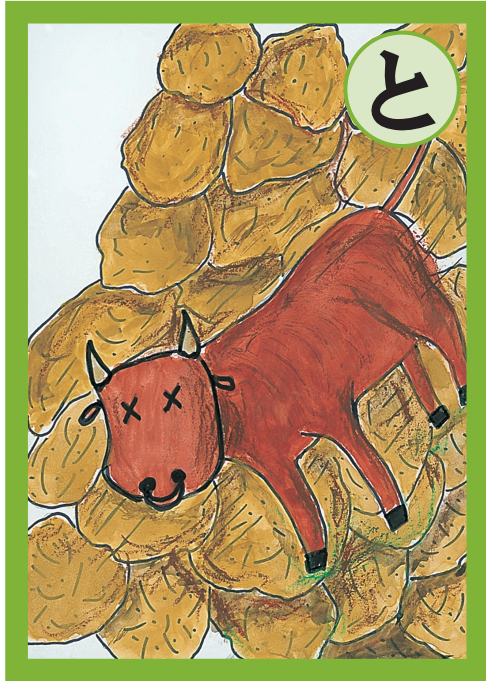


読み札



と

絵札



読み札

と
とき ひが
常東の

むかし
昔の難所
なんしよ


うし おち けい こく
牛落溪谷

大沼街道の昔の難所
牛落溪谷

昔、大沼街道の最大の難所と言われていたのは、安戸町付近にある険しい道で、荷を背負った牛が滑り落ちたことから「牛落溪谷」と名付けられたそうです。

溪谷付近は、森林に囲まれ、谷底まで降りると、「1の滝から4の滝まで合計三十メートルはある」とかと思われる大きな滝を見ることができます。

また、この辺りは野辺に咲く山野草の宝庫として、学区の「百草園」に指定されています。


トキヒガまる

